

「将棋の戦法」

完全マスター

実力アップのテクニク（強くなる！）

超カンタン将棋入門 第3巻



初段に
チャレンジ!

棋力認定テスト解答集

全周正解は
100点だよ。
きみは何点取れて、
何級の棋力レベル
だったかな?

ガハハハハ。
ワシは、60点で、
5級だったぞい!



※正式な棋力認定や認定証のことは、
「日本将棋連盟」にお問い合わせく
ださいね。

得点と棋力レベル

得点	棋力
100~94点	初段以上
93~87点	1級
86~80点	2級
79~73点	3級
72~66点	4級
65~55点	5級
54~44点	6級
43点以下	7~10級

●著者／川北亮司（かわきた・りょうじ）

児童文学作家・漫画原作者。将棋ペンクラブ会員。アマ四段。
『はらがへったらじゃんけんぼん』（講談社）で日本児童文学者協会
新人賞受賞。『とんでもパチクリ ハビフンじけん』（金の星社）、『ぶ
たぶたパニック!』（フレール館）、『のんびり森のぞうさん』（岩崎
書店）、『ふたごの魔法つかい』シリーズ（童心社・フォア文庫）など
著書は多数。日本児童文学者協会会員。

- イラスト／大井知美
- デザイン／中原武士
- 協力／山田功、小林博次、後藤尚治、長谷川芳一
- 編集・DTP／有限会社 ワン・ステップ



初段にチャレンジ! 棋力認定テスト解答集

監修者 社団法人 日本将棋連盟
著者 川北亮司
発行所 株式会社 金の星社
〒111-0056 東京都台東区小島1-4-3

© R. Kawakita, T. Ohi, T. Nakahara & ONESTEP Inc. 1999
Published by KIN-NO-HOSHI SHA, Tokyo, Japan.

この小冊子は、『将棋の戦法 完全マスター 実力アップのテクニク』
（強くなる! 超カンタン将棋入門 第3巻）に掲載の〈棋力認定テスト〉
の解答集です。

転載・複製を禁ず

問題1 詰め将棋 (5点)



- ▲先手 持ち駒なし
- A ■7一桂成
B ■9一飛
C ■8一飛

◎こたえ A ■7一桂成

正解手順は、▲9一飛、△同飛、■7一桂成、△同玉、■7二金までの五手詰めだよ。

△7一同玉のところを、△9二玉なら、■8三金までだね。



初手で▲7一桂成では、△同玉と取られて、あとが続かないよ。9二にいる飛車のヨコ利きがあるからね。初手は■9一飛とすて、△同飛と取らせるよ。

二段目を守っている飛車のヨコ利きをなくしてから、■7一桂成と金を取るのが、正しいんだよ。最後は■7二金と、頭金で詰みだね。

問題2 詰め将棋 (5点)



- ▲先手 持ち駒なし
- A ■9二飛成
B ■7一馬
C ■7一角成

◎こたえ C ■7一角成

正解手順は、▲8二飛成、△同玉、■7一角成、△9二玉、■8三桂までの五手詰め。

「玉は下段に落とせ」の格言を思いだしてね。



初手で▲9二飛成と、香を取る手を考えた人がいるかもしれないね。でも、それでは、△9二同玉と取られると、あとが続かないよ。

初手▲8二飛成、△同玉のあと、三手目に、うっかり■7一馬とすると、△8三玉と逃げられてしまうよ。だから、三手目は、■7一角成として、玉を9二に追いこんでね。

問題3 詰め将棋 (5点)



- ▲先手 持ち駒なし
- A ■1二飛成
B ■3三飛成
C ■2二飛成

◎こたえ B ■3三飛成

正解手順は、▲1四歩、△2三玉、■3三飛成、△1二玉、■2三角成(▲2三竜でも正解)までの五手詰め。

初手の▲1四歩を△同玉なら、■1二飛成の両王手で、三手で詰んでしまうよ。



▲1四歩、△2三玉のあと、■3一飛成とする開き王手は、△1二玉と逃げられると、詰まないよ。

また、▲1四歩、△2三玉のあと、■4二飛成とする開き王手では、△3四玉と、歩を取られてしまうね。だから、三手目は、■3三飛成と両王手をかけるんだね

問題7

つぎの一手(5点)

▲先手 持ち駒 角金歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲7一角
B ▲9三角
C ▲9二角

◎こたえ B ▲9三角

Bの▲9三角が正解だよ。これで、後手の玉は必至だよ。□同香でも□同桂でも、▲7一金、□8二玉、▲8一金、□9二玉、▲9一金、□8二玉、▲8一竜までの詰め。▲9三角に□7四歩なら、▲7一竜までで詰めだね。

解答図

▲先手 持ち駒 金歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

Aの▲7一角は、後手が□6一番などと打ってくれば、▲8二金で詰むよね。でも、□7四歩として、玉の逃げ道をあげられると、▲8二金、□7三玉、▲6二角成、□8二玉、▲7一馬、□7三玉で、詰めるがからならなくなるよ。
Cの▲9二角は、□同香と取られて、角のただ損だね。

問題8

つぎの一手(5点)

▲先手 持ち駒 角歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲6三桂成
B ▲2七歩
C ▲6五角

◎こたえ A ▲6三桂成

玉の小びんがまっている、いまがチャンス。桂と歩の交換で駒損になるけど、□6三同金なら、▲5五角と、王手銀取りに打てばいいよ。つぎに□6四歩なら、▲3三角成で、銀を取っての飛車取りで、先手は有利になるね。

解答図

▲先手 持ち駒 角歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

Bの▲2七歩は、□2六歩、▲同歩、□2七歩、▲同飛、□3八角、▲2八飛、□4七角成とされると、先手は不利になってしまうね。
Cの▲6五角は、▲4三桂成をねらった手だけど、□5四角と合わされると、▲同角、▲同歩、▲3一角、□2一飛、▲8六角成、□5五歩で、馬はつくれても、桂損は大きいね。

問題9

つぎの一手(5点)

▲先手 持ち駒 金歩四

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲3二金
B ▲4四金
C ▲3一竜

◎こたえ A ▲3二金

ここで▲1八金と打っても、□2八銀打、▲同金、□同銀不成、▲同玉、□3八角成、▲1八玉、□2七桂成で、先手玉は詰んでいるよ。▲1八金と打たないで、▲2五歩でも、□2八銀不成、▲2六玉、□2七桂成以下詰み

解答図

▲先手 持ち駒 歩四

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

だね。
Aの▲3二金が正解。□同玉の一手に、▲3一竜と回って、三手詰みだよ。▲3一竜を▲同銀とは取れないよ。5二に竜がいるからね。
Bの▲4四金は、□同金と取られて、あとが続かないね。
Cの▲3一竜は、□同銀と取られると、これもあとの攻めがないよ。

問題10 つぎの一手(5点)

▲先手 持ち駒 歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	歩	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲4五歩
B ▲4三歩
C ▲4二歩

◎こたえ C ▲4二歩

正解は、Cの▲4二歩と、飛車と角の焦点に打つ手だよ。
この歩を▲4二歩角なら、▲4四角で銀がただで取れるよ。▲4二歩飛なら、▲2四飛で、飛車先がやぶれて、大成功だね。

解答図

▲先手 持ち駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

Bの▲4三歩は、□同飛と取られると、歩をただで取られただけで、なんにもならないよ。
Aの▲4五歩は、□5三銀と引ひければ、▲1一角成で、香を取って調子がいいよね。でも、□3三銀と引かれると、せつかくのチャンスを逃がしてしまうよ。

問題11 つぎの一手(6点)

▲先手 持ち駒 角金歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲1九金
B ▲4八角
C ▲3七角

◎こたえ C ▲3七角

Cの▲3七角で、後手玉は必至だよ。この▲3七角は、▲2八金と▲2六竜の両方からの詰みをねらっているよ。
□3七同歩成なら、▲同竜、□1八玉、▲3八竜、□2八金、▲2七銀、□1九玉、▲1八金以下詰みだよ。

解答図

▲先手 持ち駒 角金歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

Aの▲1九金は、□4九銀成で3筋に、もうりこまれてしまうよ。
Bの▲4八角は、□1八玉で、つかまらなくなるね。
先手の玉は、□7九銀と打たれても、▲9七玉と逃げれば、だいじょうぶ。即詰みはないよ。

問題12 つぎの一手(6点)

▲先手 持ち駒 飛桂歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

- A ▲2七飛
B ▲2三歩成
C ▲3六銀

◎こたえ B ▲2三歩成

Bの▲2三歩成が正解。
□2三同玉に、▲2五飛、□2四歩、▲3三桂成の王手が、必殺の一手になっているよ。
この▲3三桂成は、王手飛車取りだから、8五の飛車を素抜きにできるね。

解答図

▲先手 持ち駒 飛桂歩二

9	8	7	6	5	4	3	2	1
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

Aの▲2七飛は、つぎに▲2三歩成をねらった手。でも、□2四歩、▲2三歩、□同玉、▲2五歩、□3二玉、▲2四歩、□2二歩で受けられてしまうよ。
Cの▲3六銀は、後手の玉頭にせまる手だけど、□2四歩と取られると、攻めが続かないね。

問題13 つぎの一手(6点)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香				玉	香	香	香	香
			香	香	香	香	香	香
香	香	香	香	歩	歩	歩	歩	歩
歩	歩	歩	歩	銀		金		銀
歩	歩	角					金	玉
香				飛			桂	香

- ▲先手 持ち駒 歩二
- A ■ 3七銀
B ■ 3五同銀
C ■ 2七金

◎こたえ A ■ 3七銀

Aの■3七銀と引いておくのが好手だよ。□4六歩には、■4八金引としておけばいいよ。
3五にいる後手の銀は、「銀ばさみ」の形になっているね。手番がまわってきたら、■3六歩で銀得になるよ。

解答図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香				玉	香	香	香	香
			香	香	香	香	香	香
香	香	香	香	歩	歩	歩	歩	歩
歩	歩	歩	歩	銀		金		銀
歩	歩	角					金	玉
香				飛			桂	香

▲先手 持ち駒 歩二

Bの■3五同銀は、□同歩となり、玉頭近くに後手の攻めの拠点をつくらせてしまうので、よくないよ。
Cの■2七金は、□2六銀、□同金で、玉の囲いがバラバラになるね。
B、Cとも、銀を持ち駒にされると、□7六歩、■6八角、□6六歩と攻められて、つぎに、6七からの銀打ちをねらわれて不利だよ。

問題14 つぎの一手(6点)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香				玉				香
			と	香			と	香
香	香	香	香	桂	香	香	香	香
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
歩	歩	玉	金	金				歩
香	桂	香						香

- ▲先手 持ち駒 飛歩二
- A ■ 2四飛
B ■ 2一飛
C ■ 4二歩

◎こたえ B ■ 2一飛

Bの■2一飛が正解だよ。後手が□3一歩と合い駒をしても、■3二ととして、□同玉に、■2九飛成と、竜を素抜きにできるね。
■2一飛に、□4二玉と逃げて、■3二と、□同玉、■2九飛成だよ。

解答図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香				玉	飛	香		香
			と	香			と	香
香	香	香	香	桂	香	香	香	香
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
歩	歩	玉	金	金				歩
香	桂	香						香

▲先手 持ち駒 歩二

Aの■2四飛は、□同竜、□同と、□7八銀成、■同玉、□2九飛、■5九銀、□7六桂で負けになるよ。
Cの■4二歩は、□同玉、■3二飛、■5一玉、■3二飛成、□4一金、■2一飛成のときに、□7八銀成とされ、同銀なら□6六角以下、□同玉なら□6九角、■6八玉、□7六桂、□同銀、□7八金以下詰みだよ。

問題15 つぎの一手(6点)

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香	香			玉	香	香	香	香
香	香		香	香	香	香	香	香
			香	香	香	香	香	香
歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩
歩	歩	角	金				飛	香
香	桂			玉	金		桂	香

- ▲先手 持ち駒 歩
- A ■ 3四銀
B ■ 1二歩
C ■ 2四歩

◎こたえ B ■ 1二歩

Bの■1二歩が正解。□1二同香と取らせてから、■3四銀、□同金、■2三飛成だよ。ここで、□3三金と竜に当てて引かれても、■1二竜と香を取って、飛車をやぶれるね。

解答図

9	8	7	6	5	4	3	2	1
香	香			玉	香	香	香	香
香	香		香	香	香	香	香	香
			香	香	香	香	香	香
歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩
歩	歩	角	金				飛	香
香	桂			玉	金		桂	香

▲先手 持ち駒 なし

Aの■3四銀は、□同金、■2三飛成で、竜をつくれるけど、□3三金とされて、後手を引いてしまうよ。竜はつくれるけど、銀損は大きすぎるね。
Cの■2四歩は、□同歩と取られると、攻めが続かないよ。

問題16

じぎの一手(6点)



- A ■6六角
- B ■7七銀
- C ■3三步成

◎ごたえ C ■3三步成

Cの■3三步成を、後手がなにて取っても、■4四銀と銀をさばいて、先手は十分。たとえば、■3三步成に、
 ①同角なら、■4四銀、②同金、③同角だね。3八に飛車がいるから、後手は、④4四同角と取れないよ。



Aの■6六角は、①4二銀と上から来て、3三の地点を守られると、チャンス逃すよ。②4二銀のあと、■3三步成としても、③同銀、■4四銀、④3四歩と受けられてしまうよ。
 Bの■7七銀は、①7六歩、②同銀、③7五歩、■6七銀、④9五銀と出られて、銀をさばかれてしまうね。

問題17

じぎの一手(6点)



- A ■3二歩
- B ■4三銀
- C ■1三歩

◎ごたえ A ■3二歩

Aの■3二歩を①同銀なら、■3一竜で詰み。②3二同金なら、■4一竜、③一香、■4三銀で、詰めるがかかるよ。■3二歩に、①1六桂打なら、■3九玉、②3六歩、■3一歩成で後手玉に受けはないよ。



■3二歩に、①4五桂なら、■3一歩成、②同飛、■3二歩、③同飛、■4一竜、④3一香、■4三銀で詰める。
 Bの■4三銀は、①4五桂、■3四銀成、②3七桂成、③同銀、④7三角で、⑤3六桂をねらわれて、まぎれてしまうよ。寄せはスピードが大切だね。
 Cの■1三歩は、①同香と取られて、なんにもならないよ。

問題18

じぎの一手(6点)



- A ■5三五
- B ■8三步成
- C ■7五銀

◎ごたえ B ■8三步成

Bの■8三步成を①同銀なら、■8二歩が詰める。②8二同玉でも、■7一角、③9二玉、■8二金で詰むよ。
 ■8三步成に、④5二金は、■8二と、⑤同玉、■7一角、⑥8三玉、■8二金、⑦9三玉、■7二金以下詰み。



Aの■5三五と入玉するのは、①3二金、■6一飛成、②7一金で、まぎれてしまうね。
 Cの■7五銀は、①同角に、②同玉なら、③7四金、■8六玉、④7五銀まで詰み。⑤6三玉なら、⑥4二金と打たれて、先手玉に受けがなくなってしまうよ。

